

【展示物名】 里山の楽校（展望施設）

【該当する学年】 小3 小4 小5 **小6** 中1 中2 **中3**

【学習指導要領】 エネルギー 粒子 **生命 地球**

<小学校6年>

(3) 生物と環境

動物や植物の生活を観察したり、資料を活用したりして調べ、生物と環境とのかかわりについての考えをもつことができるようにする。

<中学校3年>

(7) 自然と人間

自然環境を調べ、自然界における生物相互の関係や自然界のつり合いについて理解させるとともに、自然と人間のかかわり方について認識を深め、自然環境の保全と科学技術の利用の在り方について科学的に考察し判断する態度を養う。

ア 生物と環境

(イ) 自然環境の調査と環境保全

身近な自然環境について調べ、様々な要因が自然界のつり合いに影響していることを理解するとともに、自然環境を保全することの重要性を認識すること。

イ 自然の恵みと災害

(ア) 自然の恵みと災害

自然がもたらす恵みと災害などについて調べ、これらを多面的、総合的にとらえて、自然と人間のかかわり方について考察すること。

【写真】



【展望台のようす】



【無料で利用できる望遠鏡】

【展示物の説明および学習内容（ねらい）】

☆ パノラマ状に広がる大淀川を望む展望台を設置し、双眼鏡をとおして宮崎平野の地形や大淀川周辺の環境を学習できる。また、自由な発想で遊ぶことのできる遊具を併設している。

☆ **小学校6年「自然とともに生きる」**では、私たちの毎日の生活において、水はどこから来て、どこへ流れていくのかなど、水と生物とのかかわりについて**大きな視点から考えさせるための導入**として活用することができる。

☆ **中学校3年「人間と環境」**では、人間の活動が身近な自然環境に与えている影響を調べる学習の導入として活用することができる。見学後は本館や大淀川水辺の楽校、下北方浄水場などを利用して、**実際に大淀川の水質を調べたり、浄水場を見学したりすることができる（要予約）**。また、川の活用について図書情報室で調べたりすることもできる。